

# 図書館からのお知らせ

## ～新着図書のご案内～

### 「ママがおばけになっちゃった！」 のぶみ

突然の事故でおばけになってしまったママ。後に残した息子が心配なママは男の子と色々な思い出を作ってお別れをします。

悲しいけれど、ママは少しずつ成長していく息子の姿をこれからもずっと見守り続けます。



### 「あの家に暮らす四人の女」 三浦 しをん

東京郊外にある古びた洋館に住む、それぞれ一癖ありそうな女4人が送るゆっくりとした日常を綴った作品。



### 「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」 樋野 興夫

生きる希望を失った人々を救う、前向きになれる言葉の数々。生きるとは何かと問いかけた時、その言葉の処方箋が心に静かに染み込んでいきます。



他にも多数の話題の図書をそろえていますのでぜひ図書館におこしください。



## 和紙の里

和紙の里は1月5日(火)から営業開始(紙漉き体験は除く)11日(月)より通常営業いたします。

## ◎今後予定されているイベント

### 【こども大学ひがしちがひ】

埼玉県では、子どもの学ぶ力や生きる力の向上と地域の教育力の向上を図るため、子ども大学実行委員会を推進しています。

本村においても小学生(4、5、6年生)を対象とした楮の皮むき、紙すき体験を行います。

日にち 1月6日(水)、16日(土)

※通常ご来場の方はご注意ください。

東秩父村和紙の里 ☎82-1468

## 東秩父俳句会

秋晴れて屋根の真上に雲白し 飯野はつ志	長瀬の渦へ散り初む紅葉かな 馬場 芳	まな板にぶつけ切つたり太きつま 田村 好子	晴れ渡り紅葉の峯の続きけり 飯野 トヨ	秋曇り川の囲ひに鯉泳ぐ 河西カナメ	三人より柿届きけり当り年 土屋 寿子	山里や柚子に日当り黄金色 高橋 きみ	みどりの杜俳句会	瀧舟の水にゆらめく初日影 富田 公子	師走風出で湯の街を吹き抜けけり 宮崎 昌子	淑氣満つ新参道を登り来て 篠澤 ひこ	産土の大杉凛と初御空 笠原 勝子	縁側に座布団ふたつ年迎う 鈴木 正義	元朝の窓に差し込む影ひとつ 小林 梢月
------------------------	-----------------------	--------------------------	------------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	----------	-----------------------	--------------------------	-----------------------	---------------------	-----------------------	------------------------

## 文

我へ向き垣の山茶花枝伸ばす  
富田 とり

街道のところどころや白小菊  
杉田 静枝

雨の降り朝夕ことに肌寒し  
鈴木 啓子

秋雨や折紙のまり組み合す  
高橋 ソ子

ひい孫の歩み初め聞くこたつかな  
江原 リウ

山茶花の散りて花びら尚ピンク  
関口 侑子

朝霧の上に武甲嶺浮びけり  
野口利江子

ならくぬぎ団栗の独楽回しけり  
初雁 功子

柿日和自転車に乗り駆けぬぎす  
岡部富美子

雨の日の裾持ち上げて七五三  
土屋 厚子

山こへて秩父夜祭り花火かな  
関口 真吾

お会式の花火の音や乾きたる  
小宮 勉

落葉無ふ庭に尺八習ひけり  
高野 利雄

山の宿柿一竿の吊しあり  
山田 美子

## 芸

## 白石短歌会

晴れ渡る二すじの雲長ながと  
飛行機雲を見ごと見送る  
渡邊 京子

女医のすんだ瞳を見てほつとする  
心も癒える体も癒える  
渡邊美枝子

吹く風のさ程寒くは無けれども  
万両の実の朱の極まる  
坂本 美江

絶景の花をテーマに写真展  
彼の日の感動に出逢ひとときめく  
白石 礼子

冬舞台汗流しつ、熱演の  
岩本公水の歌に感涙  
渡邊阿里子

## 東秩父村教育委員会開催のお知らせ

東秩父村教育委員会の会議を下記日程で開催します。

記

日時 1月18日(月)午後1時30分から  
場所 役場2階新会議室  
問合せ 教育委員会事務局 ☎82-1230